

令和3年度仙台保健福祉事務所地域リハビリテーション事業  
こども支援アセスメント勉強会 実施要領

1 目的

障害児の特性を踏まえた支援をするためには、アセスメントで得られた複数の情報の関係を整理し、筋道立てて児の支援を組み立てる支援スキルが必要である。

そこで、管内の障害児の支援を担っている市町村担当者及び事業所等職員を対象に、子どもの気になる行動、困った行動を整理・分析する「応用行動分析」と、その分析に基づき具体的な支援を組み立てる方法について、演習を通して学ぶ勉強会を開催する。

2 実施主体

宮城県仙台保健福祉事務所

3 対象

管内の市町村(母子保健担当課, 障害福祉担当課), 児童発達支援事業所, 放課後等デイサービス事業所, 相談支援事業所等の職員

4 内容

【講話】 行動分析シートを使って具体的支援を考えよう

1回目 : 応用行動分析シートの活用①「こどもの困った行動を整理・分析する」

2回目 : 応用行動分析シートの活用②「行動分析から具体的支援を考える」

【講師】 本郷 佳江 氏 (NPO ハッピーピース代表, Y's communications 代表)

5 日程・実施形式

	日程		対象	実施形式
1 回 目	令和3年 11月15日 月曜日	午前10時から 午前11時30分まで	放課後等デイサービス 相談支援, 市町村	[実施形式] Webによる勉強会 ・Webexを利用したライブ配信。 ・Microsoft Edgeで受講できます。 定員: 人数制限なし
		午後3時から 午後4時30分まで	児童発達支援 相談支援, 市町村	
2 回 目	令和3年 12月22日 水曜日	午前10時から 午前11時30分まで	放課後等デイサービス 相談支援, 市町村	[実施形式] 会場集合型勉強会 会場: 宮城県リハビリテーション支援センター1階 作業療法室 (名取市美田園二丁目1-4) 定員: 各事業所の代表者1名ずつ 各30名まで
		午後3時から 午後4時30分まで	児童発達支援 相談支援, 市町村	

- ・2回とも午前午後と同じ講話内容ですが、午前に就学児、午後に未就学児の事例演習を行う予定です。
- ・1回目勉強会に定員は設けませんが、2回目勉強会については、コロナ感染症予防のため、各事業所1名ずつの参加とさせていただきます。両方の勉強会に参加できる方1名を「事業所代表」としてお申し込みください。
- ・対象の時間枠での受講が難しい場合は御相談ください。
- ・コロナ感染症の状況により、2回目の勉強会をWEB配信に切り替えることがあります。

5 申込方法

令和3年11月5日(金)までに、別紙申込様式により下記宛てファクシミリ又は電子メールにてお申し込みください。

宮城県仙台保健福祉事務所健康づくり支援班

FAX: 022-362-6161 メール: sdhwfzke@pref.miyagi.lg.jp